

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署立ち会いのもと2回併設事業所と合同で消火・避難誘導・通報の訓練を夜間帯想定も含め実施しているが、合同訓練に夜間グループホーム出火等を想定した訓練を行ったことがない	グループホーム出火を想定した合同訓練を行う	併設事業所全体の防災委員と連携を図り訓練を開催する	12ヶ月
2	35	災害時の訓練を地域の方が見学したことがない	地域密着型サービス運営推進会議開催時に火災訓練を行い見学し意見を頂く	マニュアルの再確認、見直し、修正を行ったあと地域密着型サービス運営推進会議開催時に見学をしてもらい、意見を聞く	6ヶ月
3	11	職員の意見や提案を運営に反映させるよう日々職員への声掛け、会議で意見を聞く機会を設けているが、より良くするために、職員各々との意見を聞ける場を作る	面談を開催し一人一人の意見を聞く	半年に一度実施している「振り返りシート」を活用し個々と面談する。そこで職員の希望、意見を聞き良い意見があれば運営に反映させていく	6ヶ月
4	45	希望時間に添った入浴支援が出来ていない	利用者の生活習慣や意向を尊重した入浴支援を行う	業務の見直し等を行い2つの浴槽をうまく活用しながら、入浴出来る時間帯を増やしていく	12ヶ月
5	30	専門医の受診先の紹介等に関して不十分などところがある	専門医を紹介できるようリストを作成する	併設の診療所看護師に協力してもらいながら、ネットで専門医の情報を集めリストを作成する	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。